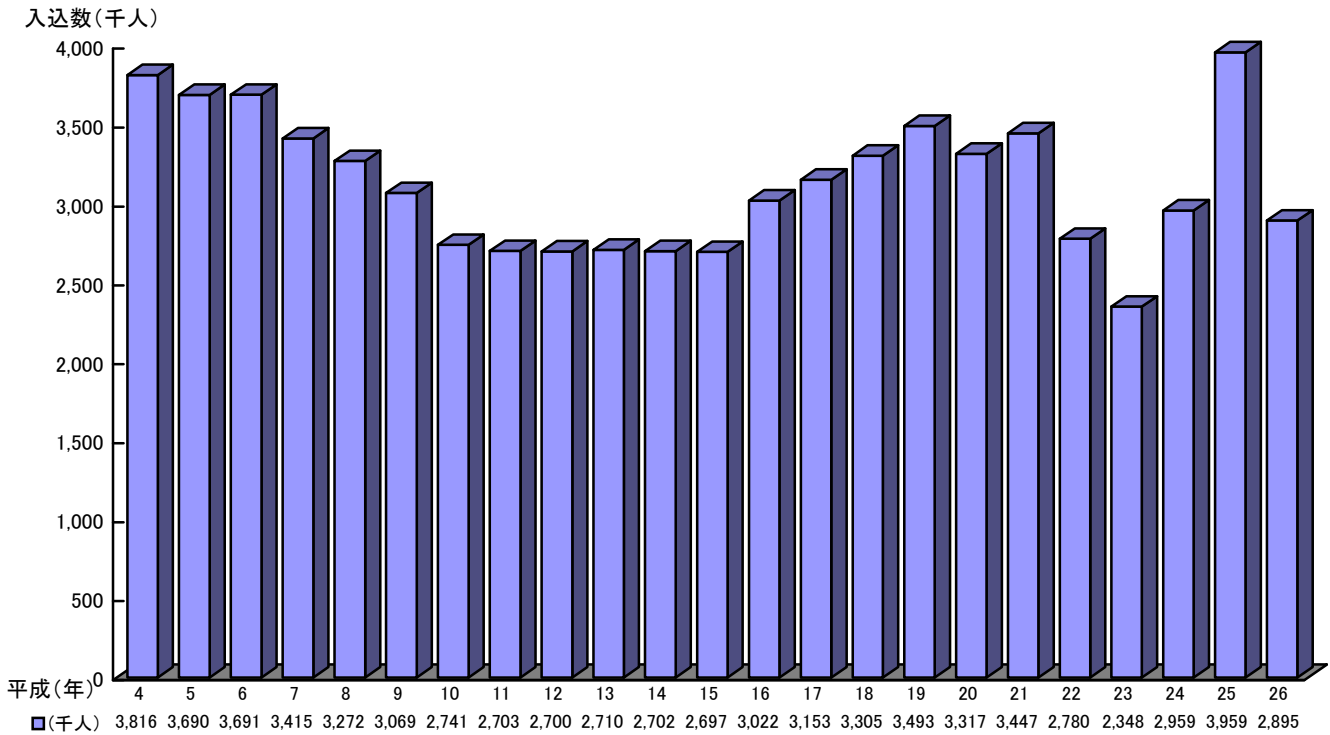


平成26年会津若松市観光客入込みの概況について



平成26年に会津若松市を訪れた観光客の総数は2,895千人と、前年よりも1,064千人の減少(対前年比 73.1%)となりました。平成25年は大河ドラマ「八重の桜」放送の効果により観光客が多かった年であり、放送終了による反動があったものと認識しております。

宿泊者数は平成25年との比較で87.4%であったものの、主要観光施設への入込みが63.2%と大幅に減少しております。

平成24年も下回る入込み数となりましたが、鶴ヶ城天守閣の改修を行った平成22年や、平成10年から平成15年までとの比較では上回っております。

観光客入込数は東日本大震災による影響からの復興に向け、徐々に回復傾向にはあるものの、いまだ厳しい状況にあることから、観光復興に向けて、今後も継続的かつ効果的な観光施策に取り組んでまいります。